
サイバーセキュリティクラウド、総務省事業 ASEAN 各国政府関係者等 向けクラウドセキュリティ研修を実施

グローバルセキュリティメーカーの株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池 敏弘、以下「当社」）は、総務省が推進するサイバーセキュリティ能力構築支援の一環として実施されたプログラムにおいて、ASEAN 各国政府機関・重要インフラ関係者向けのクラウドセキュリティ研修を担当しました。



本研修は、タイ・バンコクに設置された日 ASEAN サイバーセキュリティ能力構築センター（AJCCBC：ASEAN-Japan Cybersecurity Capacity Building Centre）にて、ASEAN 各国のサイバーセキュリティ実務者などを対象に開催されました。

■ 研修実施の背景

ASEAN 地域では、デジタル化の進展に伴いクラウド利用が急速に拡大しており、政府機関や重要インフラにおけるサイバーセキュリティ対策の強化が重要な課題となっています。

AJCCBC は、日本政府が ASEAN 地域のサイバーセキュリティ能力向上を目的として設立を支援した人材育成拠点であり、サイバーセキュリティ分野における教育・研修プログラムを通じて各国の能力構築を支援しています。

当社はクラウドセキュリティ分野における知見を活かし、本プログラムへの参画を通じて国際的なサイバーセキュリティ人材育成に貢献しています。

■研修の内容

本研修では、当社取締役 CSO 兼 CISO であり、Cyber Security Cloud Pte. Ltd.

(Singapore) の CEO を務める桐山隼人が講師を担当し、AWS を中心としたクラウド環境におけるセキュリティ対策について講義を実施しました。

講義では、以下の内容を中心に実施しました。

- クラウドコンピューティングの基礎と世界的な動向
- AWS におけるセキュリティアーキテクチャの基本 (Shared Responsibility Model など)
- IAM・ネットワーク防御・データ保護などの主要セキュリティ機能
- クラウド環境での脅威検知とインシデント対応
- クラウドセキュリティ運用における実務上の課題と対策

研修にはインドネシア、フィリピン、シンガポール、タイ、マレーシア、カンボジア、ラオス、ブルネイ、東ティモールなど ASEAN 各国の政府機関およびサイバーセキュリティ関連機関の職員が参加しました。

■株式会社サイバーセキュリティクラウド 取締役 CSO 兼 CISO

Cyber Security Cloud Pte. Ltd. (Singapore) CEO 桐山 隼人よりコメント

ASEAN 地域ではデジタル化の進展に伴いクラウド活用が急速に拡大しており、それに伴いクラウドセキュリティの重要性も高まっています。一方で、多くの組織が高度なセキュリティ運用や人材確保といった課題に直面しています。

今回の研修では、クラウドセキュリティの基本的な考え方から実務における運用ポイントまで、実践的な内容を共有しました。当社は今後も APAC 地域におけるサイバーセキュリティ人材育成や技術連携を通じて、安全で信頼できるデジタル社会の実現に貢献してまいります。

株式会社サイバーセキュリティクラウド (<https://www.cscloud.co.jp>)

所在地 : 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者 : 代表取締役社長 兼 CEO 小池 敏弘

設立 : 2010 年 8 月

「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」をミッションに掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスを駆使した Web アプリケーションのセキュリティサービスを軸に、脆弱性情報収集・管理ツールやクラウド環境のフルマネージドセキュリティサービスを提供している日本発のセキュリティメーカーです。私たちはサイバーセキュリティにおけるグローバルカンパニーの 1 つとして、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に貢献してまいります。

【報道関係者各位の問い合わせ先】

株式会社サイバーセキュリティクラウド 経営企画部 広報担当 : 川崎

TEL : 03-6416-9996 Mobile : 080-4583-2871 (川崎)

FAX : 03-6416-9997 E-Mail : pr@cscloud.co.jp